

わたしたちが 

エコ・キャンパス。

Eco Campus Fact Sheet
2002



JQA-EM0878
西早稲田キャンパス



古紙配給率100%再生紙を使用しています



WASEDA BEAR
©Waseda Univ.

早稲田大学は、二〇〇二年に
創立一二五周年を迎えます。

紙厚を薄くし、紙の使用量を削減しています。

環境報告書に関する問い合わせ先

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町1-104 早稲田大学エコ・キャンパス推進本部事務局

E-mail: emshp@list.waseda.jp

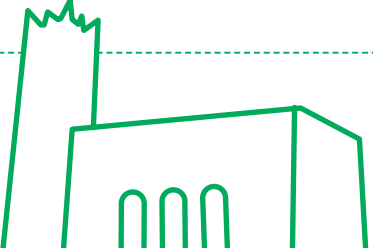
<http://www.waseda.ac.jp/ecocampus/>

<http://www.waseda.ac.jp/ecocampus/>

早稲田大学環境宣言

(早稲田大学環境方針)

早稲田大学 総長



早稲田大学は、グローバルな視野とローカルな魂を持つ地球市民の育成と地球規模の課題に対する組織的な取り組みによる人類の未来への貢献という、21世紀にふさわしい大学づくりをめざしている。

そして、早稲田大学は、「地球環境の保全」という地球規模の課題に対し、教育研究をはじめとするあらゆる活動を通じて、社会の一員として先見性と積極的な姿勢をもって取り組む責務があることを認識する。

そこで、早稲田大学は、さまざまな局面において展開されている環境負荷の低減や循環型社会の実現に寄与する活動を統合して、環境マネジメントシステムを構築し、次の活動を積極的に推進する。

- 1 早稲田大学は、地球環境の保全を課題とする教育、研究の推進を図り、人類に貢献する人材の育成および環境分野の研究の進展を期する。
- 2 早稲田大学は、環境にかかわる教育、研究の成果を踏まえて、地域社会をはじめとするあらゆる人々に対する教育、啓発、普及活動を積極的に展開する。
- 3 早稲田大学は、教育研究をはじめとするあらゆる活動が環境に及ぼす影響を常に認識し、地球環境に配慮した「エコ・キャンパス」の実現をめざして、継続的に改善を図るとともに、環境汚染の予防に努める。
- 4 早稲田大学は、教育研究をはじめとするあらゆる活動において、環境に関連する法規、規制、協定、学内規定等を遵守する。

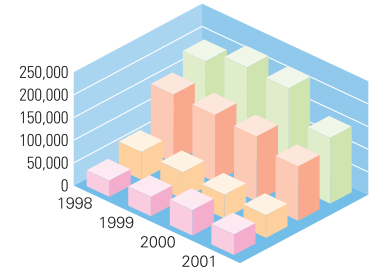
- 5 早稲田大学は、教育研究をはじめとするあらゆる活動が環境に及ぼす影響を調査、分析し、環境目的および環境目標を定めてその実現を図り、定期的に見直しをする。
- 6 早稲田大学は、教育研究をはじめとするあらゆる活動において、地球温暖化低減策の推進、グリーン購入の推進、エネルギー使用量の削減、廃棄物発生量の削減、資源のリサイクルの向上に努める。
- 7 早稲田大学は、あらゆる人々に環境方針を公開し、「地球環境の保全」の取り組みに対して、理解と協力を求める。
- 8 早稲田大学は、西早稲田キャンパスを手始めとして環境マネジメントシステムを運用し、継続的な改善を図るとともに、学生、教職員および早稲田大学にかかわる人々にその全容を周知する。

各キャンパスの エコロジー状況

戸山 所沢 大久保 西早稲田

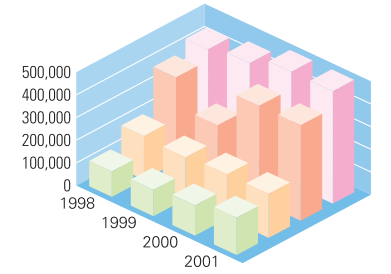
● 水使用量

使用水量 (m ³)	1998	1999	2000	2001
所 沢	28,971	33,132	40,424	38,199
戸 山	48,905	47,137	43,017	43,015
西早稲田	138,155	129,923	125,687	119,201
大 久 保	174,575	206,187	200,986	147,202
合 計	390,606	416,379	410,114	347,617



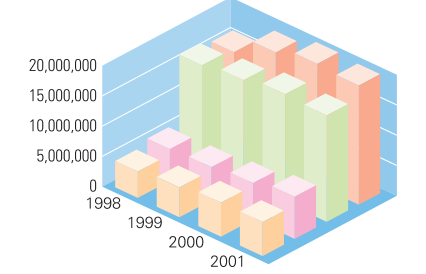
● ガス使用量

使用ガス量 (m ³)	1998	1999	2000	2001
大 久 保	102,098	106,760	115,327	122,294
戸 山	147,072	136,411	141,777	135,364
西早稲田	279,324	332,522	330,609	317,704
所 沢	411,084	429,440	486,085	466,825
合 計	837,480	898,403	1,073,798	1,042,187



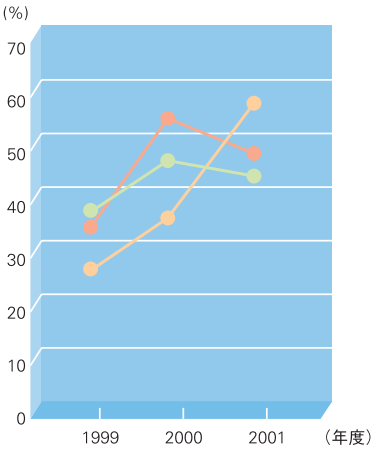
● 使用電力量

使用電力量 (kwh)	1998	1999	2000	2001
戸 山	3,030,096	3,533,184	3,713,784	3,673,022
所 沢	4,523,460	4,772,952	4,877,220	4,892,400
大 久 保	16,506,000	17,700,800	18,584,960	18,257,040
西早稲田	15,493,544	18,519,064	19,390,204	18,730,545
合 計	39,553,100	44,526,000	46,566,168	45,583,007



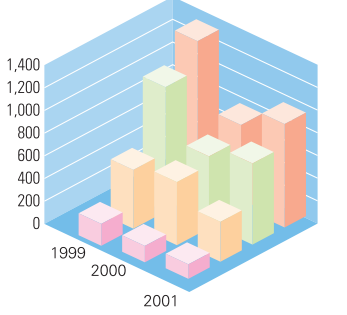
● リサイクル率

(%)	1999	2000	2001
西早稲田	33.5	52.8	48.7
戸 山	26.9	34.6	57.1
大 久 保	36.8	46.7	43.9



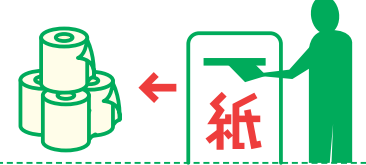
● 廃棄物発生量

発生量 (トン)	1999	2000	2001
戸 山	253.9	235.0	113.8
所 沢	171.9	91.8	83.5
大 久 保	1004.4	347.3	393.9
西早稲田	1323.1	702.9	899.7
合 計	2753.3	1377.0	1490.9



ひとりひとりができる環境保護

- **ごみがたくさん出る
テイクアウトの食事を控えよう!**
大学のごみの多くは弁当ガラ。これが東京湾の処分場に廃棄されています。処分場問題は深刻な問題です。
- **教室を出る時はエアコンOFF!**
エアコンが電力使用量の大半を占めています。電力使用の増大は、発電時の地球温暖化物質排出の増大につながります。
- **雑誌・新聞・本・チラシは
紙類リサイクルボックスへ!**
ボックスへ入れられた紙は、リサイクルされてトイレトペーパーになります。紙のリサイクルは森林の保護とごみの削減になります。



学生一人あたりの年間消費量

※2000年度、西早稲田、戸山、大久保、所沢キャンパス平均

水使用量は学生一人あたり年7.2m³です。これは一人一日に**水洗トイレを5回**使用していることに相当します。一人一人の節水により水使用量を削減しましょう。

ガス使用量は一人あたり年34.8m³です。主な用途は空調機です。今後、重油式ボイラーからガス式空調機への転換により使用量が増えます。空調機の適温調整にご協力ください。なお、一人あたりに換算すると、一日に**2リットルのお湯を5回**沸かすのに相当します。

電力使用量は一人あたり年960kwhです。これは一人一日あたり**蛍光灯15本を8時間**使用していることに相当します。教室を最後にでる際には必ず消灯しましょう。

廃棄物を一人平均年31.9kg排出しています。これは一人あたり一日に**ジュース缶3本**を廃棄していることに相当します。廃棄物の削減と分別回収への協力をお願いします。



大学広報誌への掲載について

早稲田大学では、早稲田ウィークリーや Campus Now等の広報誌で、環境問題についていくつか取り上げています。

■ 早稲田ウィークリー掲載

- 02年 4月11日号 「高田馬場駅周辺をClean Up!」
- 02年 5月 9日号 「京都議定書のCDM実証研究を海外で実施」
- 02年 6月 6日号 「オールナイトゴミ拾い」
- 02年10月 3日号 「新型リサイクル容器『ホッかる』」
- 02年10月31日号 「よく分かる『環境総合研究センター』」
- 02年10月31日号 「早稲田祭2002における環境対策」

03年夏 早稲田に聞け! 「環境」発行予定

■ Campus Now掲載

- 02年 6月号 「『循環型環境技術研究センター』開設」
- 02年11月号 「『環境総合研究センター』開設」



環境に関する提案を受けつけます!

学生、教職員は、環境マネジメントシステムに関連する事項を「環境提言書」に整理し、エコ・キャンパス推進本部事務局に提出することができます。提言内容については、財政、技術上の問題を考慮して実行の可能性が検討され、エコ・キャンパスの諸活動や環境マネジメントシステムに反映されます。

環境関連情報や苦情問い合わせ

学内外からもたらされる環境関連情報や、苦情、問い合わせは、エコ・キャンパス推進本部事務局において記録され、文書として適切な対応に努める他、環境マネジメントシステムを継続的に改善していくための効果的な情報となります。

